

令和8年度新潟県立国際情報高等学校1・2学年海外研修業務委託仕様書

※この仕様書は、令和8年度新潟県立国際情報高等学校1・2学年海外研修業務委託業者選定プロポーザルにおける、必要な事項を定めたものである。

- 1 研修日程 令和9年3月7日（日）午後～3月15日（月）9日間（予定）
- 2 研修目的
 - （1）外国での生活を体験し、異なる文化や価値観を持つ人々と接することで、異文化や外国語に対する理解を深め、豊かな国際感覚を育てる。
 - （2）事前研修をとおして英語運用能力を高め、日本の文化について理解を深める。同時に、自国の言語、文化に対する誇りを持ち、堂々と発表できる表現力を身につける。
- 3 旅行先 アメリカ合衆国（シカゴ）
- 4 参加人数 生徒 40名（希望者） 教員2名（予定）
- 5 費用 海外へ旅行する場合、生徒1人あたり、500,000円程度
（税込み、事前・事後研修費を含む / 燃油サーチャージは含まない）
- 6 旅行企画について
 - （1）必須条件について
 - （ア）訪問先の言語、文化について、十分な内容の事前研修を盛り込むこと。事後研修では、研修報告書等を作成させ、ふり返りの機会とすること。
 - （イ）旅行先での事故、病気（コロナウイルス感染症等）への感染時のサポート体制を充実させること。
 - （ウ）安全面について心配がないプランとすること。
 - （エ）姉妹校であるエバンストン高校への訪問とエバンストン校生の家庭でのホームステイを含めること。また、その調整をエバンストン高校と行うこと。（エバンストン高校から受け入れの許可、ホームステイの許可は得られている）
 - （オ）経済的な理由で希望を断念することがないように、費用について十分に配慮すること。

(2) ホームステイについて

- (ア) ホームステイの形態と、現地での体験活動内容について、詳しく提案すること。
- (イ) ホストファミリーの決定時期と、トラブル等があったときの対応についても提案すること。
(ホストファミリーの変更の仕方も含めること)
- (ウ) 週末は、ホストファミリーと過ごす形態にすること。

(3) 希望する活動について

- (ア) ホームステイ（原則、生徒1人に1家庭が望ましいが、受け入れ先の状況によっては複数でも可能とする）
- (イ) エバンストン高校での体験授業（学校訪問をし、バディとともに、授業に参加する。）
- (ウ) 日本文化について英語で発表（英語での質疑応答、意見交換の場を持つこと）
- (エ) 体験活動（地域訪問やレクリエーション、異文化体験・国際交流などの教育活動）
- (オ) 事前研修、事後研修（英語学習、国際及び現地理解に関する研修、生徒と保護者へのオリエンテーション、現地交流校生との、オンラインや電子メールによる交流、研修報告の作成など）

(4) 安全・事故対策について

- (ア) 事故防止及び安全対策
- (イ) 通常及び緊急時の体制（連絡方法、医療、現地支店網、現地スタッフ）

(5) その他

- (ア) 上記仕様以外に、業者独自の付加価値・サービスを提案すること。
- (イ) 渡航までの事前研修の内容、回数などについても、できるだけ詳しく提案すること。
- (ウ) 国際情勢等により予定通りの渡航ができなくなりそうな場合のキャンセル料に対する考えを、できるだけ詳しく説明すること。

7 見積

- (1) 事前・事後研修及び現地研修一切にかかる費用を見積もること
- (2) 費用変動（燃油等）があるものについては、その旨を明記すること
- (3) 見積書の金額は引率教員あたり費用及び生徒一人あたり費用を別に作成すること。
- (4) 提示した内容以外にかかる費用（個人的費用、例えば旅券取得、査証、その他必要と考えられる諸費用等）についても、参考として示すこと。